

不妊治療費の助成をはじめます

将来を担う子どもを安心して産み育てられる環境を支援するため、不妊治療費を助成する制度が4月1日から始まります。特定不妊治療（体外受精および顕微授精）に必要な保険外診療分の費用から滋賀県の助成額を差し引いた費用が対象となります。

対象者（次の要件を全て満たす方）

- 県の特定不妊治療費助成を受けている方
- 市内に居住し法律上の婚姻をしている夫婦
- 平成23年4月1日以降に治療を終了した方

助成額

1回の治療につき5万円を限度

具体例	1回の特定不妊治療費が30万円の場合
	30万円 - 15万円（県の助成額） = 15万円
	15万円 - 5万円（市の助成額） = 10万円（自己負担額）

助成期間

通算5年度

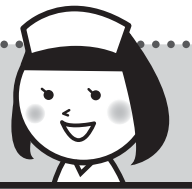
申請書類

- ① 高島市特定不妊治療費助成申請書兼請求書
- ② 滋賀県特定不妊治療費助成事業受診等証明書の写し
- ③ 滋賀県特定不妊治療費承認決定通知書の写し
- ④ 医療機関が発行する領収書の写し
- ⑤ 夫婦それぞれの市税等の完納を証明する書類

申請受付

市内の各保健センターまたは健康推進課

※振込先通帳の写しと印鑑をお持ちください。
※治療が終了した日の属する年度内に申請を行ってください。
なお、治療終了日が平成24年3月中旬になる方は、申請受け付けを平成24年の4月末日までに速やかに行ってください。



全血献血にご協力ください！

《全血献血》

短時間でできる献血です。
▼対象 16歳～69歳（初めての方は64歳まで）
※予約は要りません。

日程	会場	時間
4月15日(金)	高島保健センター	10時～11時30分
	公立高島総合病院	13時30分～15時30分
4月22日(金)	新旭保健センター	10時～11時30分
	安曇川保健センター	13時30分～15時30分

空気中には、いろんな細菌やウイルスがいます。外出したら必ず手洗い・うがいをしましょう。

連絡先

各種健診や食に関する相談、健康に関することなどお気軽にお電話ください。（平日8時30分～17時15分）

- マキノ保健センター … ☎(27)1128
- 今津保健センター … ☎(22)5101
- 安曇川保健センター … ☎(32)4413
- 朽木保健センター（朽木支所） … ☎(38)2331
- 高島保健センター … ☎(36)8008
- 新旭保健センター … ☎(25)8110

健康相談や乳幼児の健診などの日程は、「たかしま健康だより」が市のホームページをご覧ください！

あなたの地域に伺います！

出前講座

介護予防出前講座



老人クラブや地域でのサロンやサークルなど、概ね65歳以上の方が集まる機会に、健康づくりの出前講座はいかがですか？ 年を重ねても元気に暮らす術を身につけましょう。ご希望のテーマに沿って保健師、健康運動指導士、歯科衛生士、栄養士が伺います。

認知症サポーター養成講座



認知症になっても安心して暮らせるまちを目指し、キャラバンメイトが地域や職域、学校に向いて、学習会や住民講座を開催します。認知症サポーター養成講座（認知症の住民講座）を受けた人を認知症サポーターと呼び、認知症の方を手助けしたり、自分のできる範囲で活動します。興味・関心をお持ちの地域・グループの方はぜひご連絡ください。
※キャラバンメイト・講習を受けた、サポーター養成講座の講師役となる人。

主な内容

- 【介護予防】
 - ・介護予防ってなあに
 - ・介護予防のススメ
 - ・自分でできるおたっしや問診
- 【運動】
 - ・転ばない身体をつくりましょう
 - ・気になる尿失禁予防
 - ・腰痛、膝痛を予防しましょう
- 【お口の健康】
 - ・お口を健康に保つために
 - ・飲み込みやすくなる体操
 - ・お口が潤うマッサージ
- 【高齢期の食生活】
 - ・低栄養を予防しましょう
 - ・調理の工夫で食べやすく
 - ・楽しく豊かな食事とは



主な内容

- ・認知症という病気について
- ・自分たちができること
- ※サポーターには認知症の方を支援する「目印」として、「オレンジリング」をお渡します。



健康、福祉、介護などの相談をお受けしています。

マキノ今津新

☎ 北部地域包括支援センター (22) 0193
☎ 北部健康福祉センター (22) 5101

朽木安曇川高島

☎ 南部地域包括支援センター (32) 2520
☎ 南部健康福祉センター (32) 4413